

# フレイル予防歯周病検診を実施します



市HP

～歯周病は放っておくとこわい病気です～

歯周病とは、細菌の感染によって引き起こされる炎症性疾患で、歯の周りの歯ぐき（歯肉）や、歯を支える骨などが溶けてしまう病気です。歯周病は歯を失う原因の第1位であり、進行した歯周病にかかっている人は年齢とともに増加し、40歳代で4割を超え、60歳代では約6割にも達します。歯周病は、歯を支えるあごの骨が溶ける病気なので歯を失う大きな原因になるだけでなく、様々な全身の病気と関連があります。生涯にわたって歯・口の健康を保つためには、歯周病検診が必要です。歯周病は細菌感染症なので、放置すると全身に広がります。歯周病の原因の歯周病菌は、歯ぐきに炎症を起こして毛細血管を壊します。そこから歯周病菌やそれが出す毒素などが血液に侵入、全身に散らばって悪影響を及ぼします。

## 歯周病が発症・悪化させる病気

脳卒中、認知症、心臓病、誤嚥性肺炎、肝臓病（非アルコール性脂肪肝炎）、糖尿病※、早産・低体重児出産、骨粗しょう症、関節リウマチなど

※歯周病と糖尿病は互いに悪化させあう関係



### 対象者

令和5年度内に40歳・50歳・60歳・70歳になる方 \*10年に1度の受診のチャンスです

### 検診期間

受診券到着日から令和6年3月31日まで（指定医療機関の休診日は除きます）  
（4月に対象者へ「無料受診券」を送付しています）

### 検診料金

無料

### 検診内容

・問診 ・口の検査 ・結果説明 ・歯と口を健康に保つための指導

### 検診場所

受診券に同封している歯科医院一覧表を確認してください。（ホームページにも掲載しています）  
必ず事前に予約をしてください。

## 歯周病のセルフチェック ✓

該当する項目が4つ以上

→ 歯周病が進行している危険性が高いです。

4・5・6のいずれかに該当する

→ 早めに歯科を受診しましょう。

- 1. 歯ぐきに赤くはれている部分がある
- 2. 歯みがきをすると血が出る
- 3. 歯ぐきに触ると痛いところがある
- 4. 歯が長くなったように見える
- 5. かむと歯が揺れる感じがある
- 6. 歯と歯のすき間が目立ってきた
- 7. 口のおいが気になる



チェックリストは目安であり、診断に代わるものではありません。気になることがある場合は、歯科を受診しましょう。上記にチェックがつかない人も、油断は禁物。歯周病は自覚症状のないまま進行することが多く、要注意です。かかりつけ歯科医院で半年に1回程度の『定期的な歯科検診』を習慣にし、早期に見つけ歯を守り、全身への悪影響も食い止めましょう！

プロのケアと自分で行うセルフケアが歯周病予防の2原則です

●お問合せ 健幸保健課 成人保健係 (☎0948-24-4002)